



往還風景

ギター演奏

7月21日



蘇州夜曲
ハナミズキ
未来へ
故郷

以上4曲を演奏
していただきました。

水上さんにきていただき、利用者様にギターの演奏と歌を披露していただきました。仕事の休みを利用していろいろな所に出かけて活動されて見えるそうです。



8月の施設行事

- 18日 (火) 音楽療法
3階、ショート対象
- 19日 (水) 音楽療法
2階、ショート対象
- 10日 (月) アロハフラクラブ(2時～)

8月のクラブ活動

- 6日 (木) 書道クラブ
- 13日 (木) 手作りクラブ
- 20日 (木) 書道クラブ
- 25日 (火) カラオケクラブ
- 28日 (金) お花クラブ



9月施設行事 未定

施設内研修 7月8日(水)

正しい口腔ケアと題して口腔ケアの効果と実施の中で、歯の磨き方、入れ歯の取り扱い、うがいについて、入れ歯の清掃法、唾液腺のマッサージ、スポンジブラシの使い方などを発表していただきました。ふだんなかなかできない事でもまめに行う事でかなり改善されることがわかりました。



マンドリン演奏

7月23日

マンドリンチームの皆さんに、全12曲の演奏をしていただきました。最後の演奏の「丘を越えて」は歌詞を用意していただいたので、演奏をバックに全員で歌う事ができました。

演奏曲

- 1.牧場の朝
- 2.りんごの唄
- 3.みかんの花咲く丘
- 4.青い山脈
- 5.水色のワルツ
- 6.旅の夜風
- 7.故郷
- 8.昴
- 9.北国の春
- 10.ああ人生に涙あり
- 11.古城
- 12.丘を越えて



施設内研修 7月22日・7月29日

こめだ腎・泌尿器科の看護師一海さんによる介護援助へのワンポイントアドバイスと題してボディメカニズムと実践の中で車椅子への移乗の仕方や体位変換・排便誘導の体位を発表していただきました。その後ケアの仕方と注意点を発表していただき、職員同士で実演しました。今後も介護に役立てていきたいと思っております。





要介護認定の見直しについて

今年の4月に介護認定の大幅な見直改訂がありました。実際の介護認定は、介護希望者がまず市町村の窓口申請を行う事から始まります。その後、調査員が訪問し概況調査と74項目の基本調査を行い、そのデータが入力されるとコンピュータが判定ソフトに基づいて一次判定します。その後、専門家で構成される2次審査があり最終的に非該当から要支援1、…要介護5の8段階に介護判定審査会で決定しています。

今回の改訂は、以前の一次判定ソフトが利用者の身体状況を調べる担当者の主観に左右されやすいと指摘されたことから、厚労省は改定を検討し、この4月からは新しい一次判定ソフトを使用して判定がなされています。

ところが、以前から指摘されていたことではありますが、新一次判定ソフトでは必要なサービスを受けられない人が増えました。全国の1,489自治体の4月、5月の要介護認定状況を調べると、新基準で認定を受けた約28万人のうち、介護の必要なしとして「非該当」と認定され、介護サービスを受けられない人の割合は2.4%で、前年同期(0.9%)の2倍以上となっていることが分かりました。非該当と、軽度(要支援1・2、要介護1)と認定された人を合わせた割合は全体の53.6%と、前年同期より4.1ポイント増え、中・重度(要介護2～5)の人が、基準改定後は軽く判定される傾向が示されたのです。

こめだ腎・泌尿器科 米田 勝紀



編集部より



毎日じめじめとした日が続いて、今年はまだ8月だというのに梅雨明けも遅いですね！体調もくずしやすくなっていますので水分を十分にとり、暑さ対策をしっかりしていきましょう！

七夕行事食 7月7日(火) 昼食

七夕の行事食を紹介させていただきます。夏らしく、涼しげなメニューでとてもおいしくいただきました。

おしながき

七夕散し寿司

三色そうめん

天ぷら盛り合わせ

七夕豆乳プリン



ワンポイント

今日から始める、簡単お口のケア

アドバイス



嚥下機能の重要性 (1)

加齢とともに嚥下機能は低下する

物を飲み込む動作はふだんは意識せずに行っていますが、舌や、のどなどが巧みに連動して食道から胃の中へと送り込んでいます。加齢とともに物を飲み込む嚥下機能も低下するため、うまく飲み込めなくなったり、気管や肺へと流れてしまう嚥下障害が起こったりします。

嚥下障害になると、栄養を十分に摂取できずに栄養失調になったり、「誤嚥性肺炎」などの病気にかかりやすくなったりするので健康を維持するためには、嚥下機能低下を防ぐことも大切です。

嚥下機能が低下する原因

- ・ 歯が弱り、噛む力が低下
- ・ 唾液の量が減る
- ・ あごやほお、のどなどの筋力の低下
- ・ 粘膜の知覚や味覚の低下
- ・ 注意力や集中力の低下
- ・ 脳卒中や認知症による障害など

歯科衛生士 水谷 敦子